植田伸一

△1×2 日付訂正

発信日:2014年—4月 13日

物損事故報告書(速報)



発信事業所: 広域物流サポート本部 発信部門:東海物流サポートグループ

 Δ 1

5月

関ケ原オフィス

フォークリフト走行中に、リフトと外灯が接触し双方破損

2014年—4月 13日(火) 10時05分頃 1. 発生日時

 Δ 1 5月 2. 発生場所 コマツ茨城工場内(茨城県ひたちなか市長砂) 第一工場中央通路付近

3. 事故当事者 所属: OO(株) K.Y 職種:ドライバー

年齡:55歳 勤続年数:17年 経験年数:30年

免許取得・技能講習受講後: 15年経過(フォークリフト) 社員区分:■正規社員 口期間社員 口派遣社員 口その他(

4. 事故概要 作業名:フォークリフトでの納品作業。

作業・安全標準書の有無: □ 有

【経緯】

5月12日(月)19:00ごろ(株)関ヶ原製作所(岐阜県不破郡関ヶ原町)出発。

積荷:関ヶ原SSの油圧機器部品 5月13日 (火) 8:00

コマツ茨城工場到着。 構内自主荷卸し用フォークリフトを使用して作業開始。 9:50

> 10:05 HD7857ロントアクスルを1本納品後、2本目を卸すためにトラックへ向かった

ところ外灯がフォークリフトのマストで死角になっていたため

外灯に気づかず、乗車していたフォークリフトと外灯が接触し破損させた。

当該乗務員が茨城工場 工務課へ事故発生の報告をした。 10:10

当該乗務員が○○本社へ事故発生の報告をした。

○○古川課長より、関ヶ原オフィスに事故発生の連絡が入る。

10:15 関ヶ原オフィス大村主任より東海物流SG但野へ事故発生の連絡が入る。

但野から広域物流SP本部へ事故発生の連絡をする。 10:20 但野から東日本事業部茨城事業所運輸物流課に現地状況確認依頼をする。

コマツ茨城工場工務課にて清掃とカラーコーンにて立ち入り禁止エリア確保頂く。 10:30

13:00 但野から関ヶ原製作所○○社長へ事故発生についてお詫びをする。 (写真がない場合ポンチ絵でも可) 5. 状況写真



フォーケリフト運転席からの視界 外灯が完全に見えない状態。

降雨による視界不良とフォークのマストで外灯のポールが死角に フォークリフト右前タイヤのフェンダー部と外灯が接触し 外灯を押し倒した。

6. 事故の原因

①降雨による視界不良であったが、ドライバーによる前方不注意 ②フォークリフト走行経路の安全確認不足

7. 事故への対応

5月14日(水)8:00から関ヶ原製作所様と対策会議実施。

